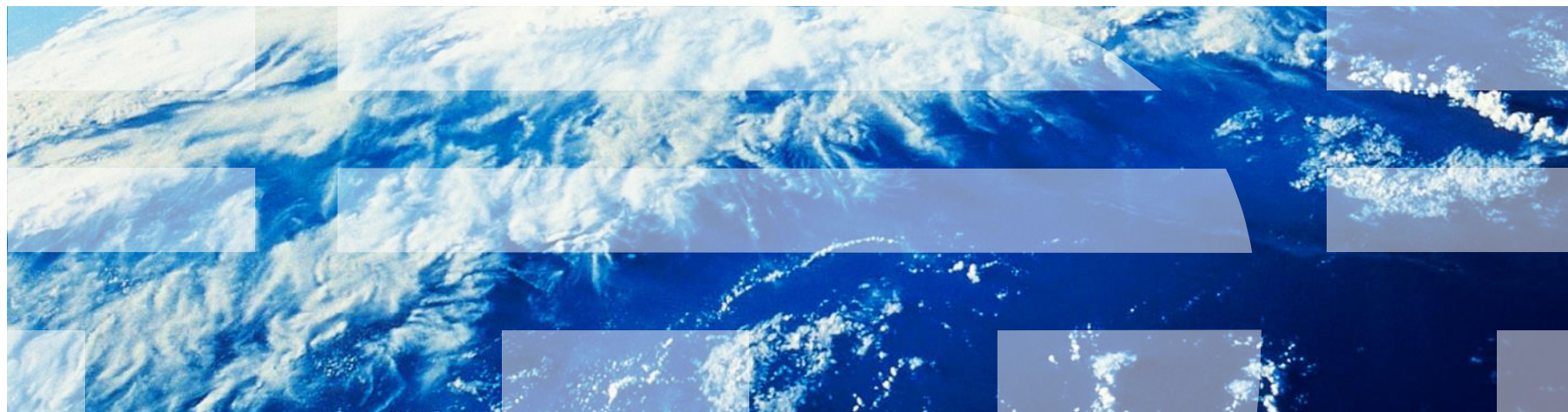


IBM Worklight V6.1.0 **入門**

BlackBerry 10 でのアプリケーションのプレビュー



商標

- IBM、IBM ロゴおよび [ibm.com](http://www.ibm.com) は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、<http://www.ibm.com/legal/copytrade.shtml> をご覧ください。
- Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは Oracle やその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- この資料は、事前に IBM の書面による許可を得ずにその一部または全部を複製することは禁じられています。

IBM® について

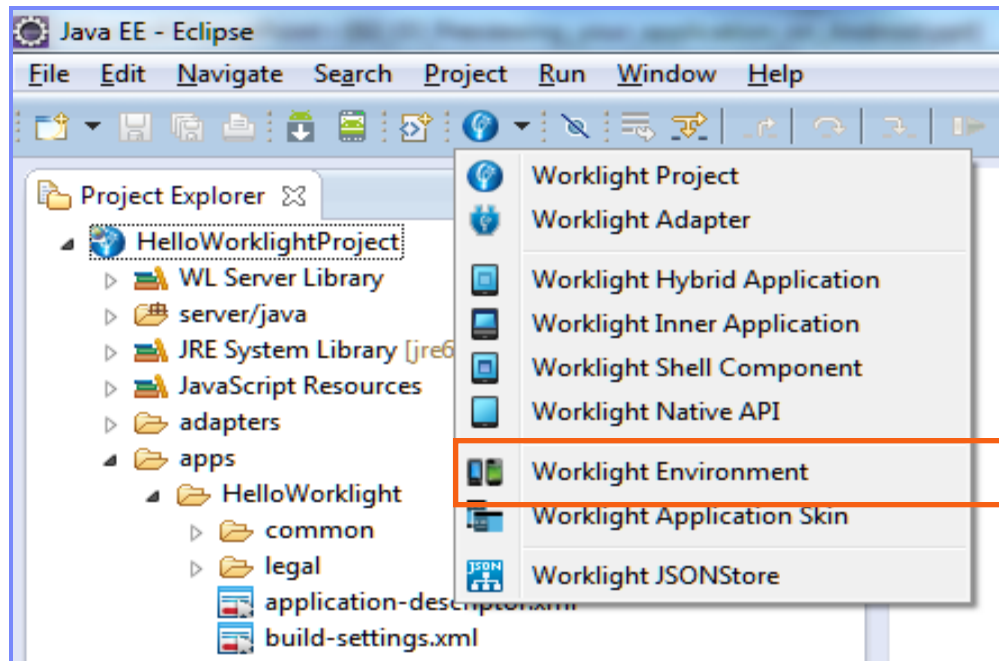
- <http://www.ibm.com/ibm/us/en/> を参照してください。

アジェンダ

- BlackBerry 10 環境を追加する
- BlackBerry 10 環境フォルダ構造を確認する
- Mobile Browser Simulator でアプリケーションをプレビューする
- BlackBerry Ripple Emulator でアプリケーションをプレビューする
- アプリケーションをパッケージ化する
- アプリケーションを BlackBerry Simulator / ハンドセットで実行する

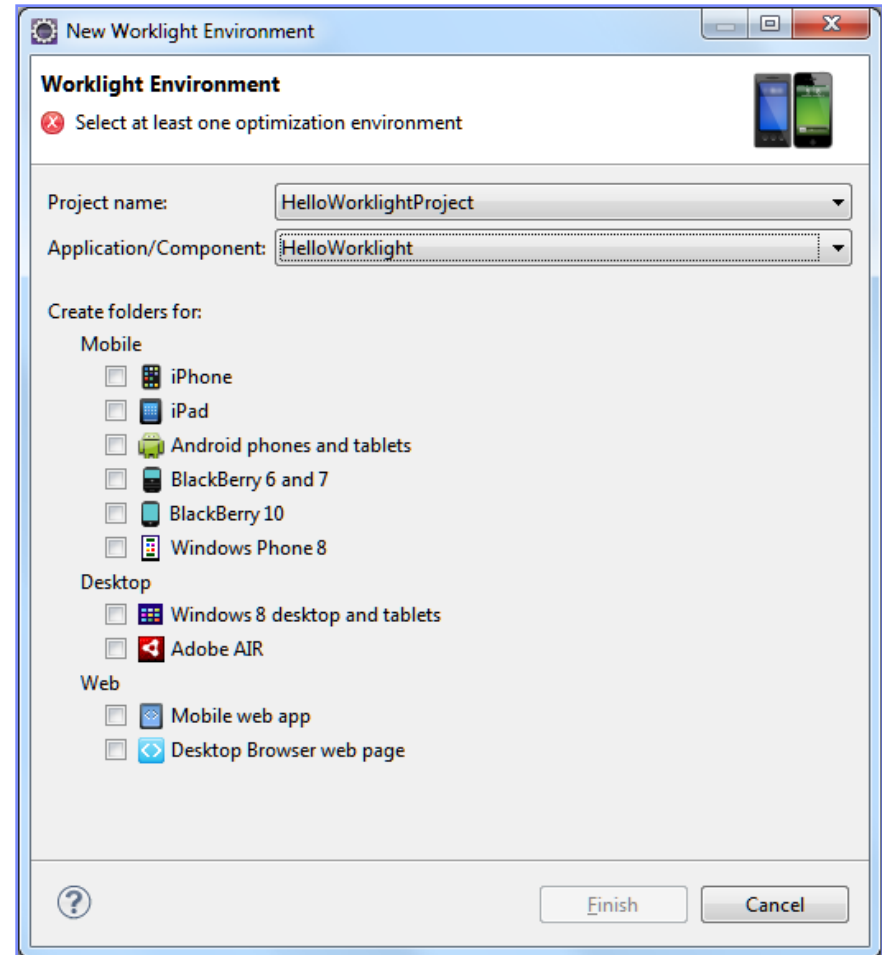
新規環境の追加

- BlackBerry 10 アプリケーションを作成する前に、**WEBWORKS_HOME** 環境変数を定義する必要があります。この変数の値は、WebWorks SDK へのパスでなければなりません。
- IBM Worklight® アイコンをクリックし、「**Worklight 環境 (Worklight Environment)**」を選択して、環境をアプリケーションに追加します。



新規環境の追加

- 「BlackBerry 10」 チェックボックスを選択し、「終了 (Finish)」をクリックします。
- blackberry10 フォルダが自動的に追加されます。

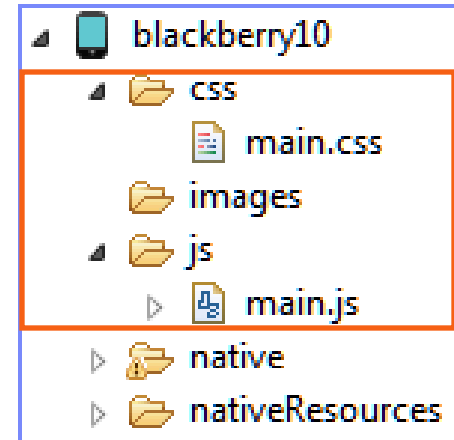


アジェンダ

- BlackBerry 10 環境を追加する
- BlackBerry 10 環境フォルダ構造を確認する
- Mobile Browser Simulator でアプリケーションをプレビューする
- BlackBerry Ripple Emulator でアプリケーションをプレビューする
- アプリケーションをパッケージ化する
- アプリケーションを BlackBerry Simulator / ハンドセットで実行する

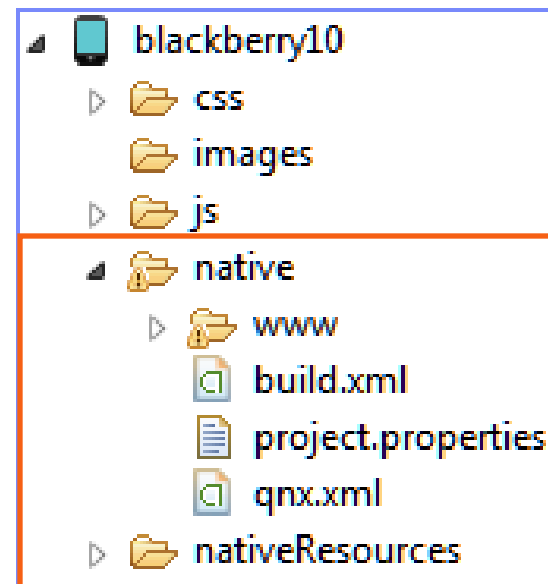
BlackBerry 10 環境フォルダー構造を確認する

- BlackBerry 10 環境には以下のフォルダーがあります。
 - **css** – ここで指定したプロパティは、**common** フォルダーの CSS ファイルに優先します。
 - **images** – BlackBerry 環境に固有のイメージをここに追加できます。同じファイル名を持つイメージが **common** フォルダーにある場合、このイメージは BlackBerry アプリケーション内で上書きされます。
 - **js** - **common** フォルダーの JavaScript を拡張 (必要であればオーバーライドも) できる JavaScript™ を含みます。



BlackBerry 10 環境フォルダー構造を確認する - 続き

- **native** フォルダーには、パッケージ化の準備ができています、自動生成された BlackBerry アプリケーション・コードが入っています。
 - **native/www** フォルダー内の CSS ファイル、HTML ファイル、および js ファイルは、アプリケーションがビルドされるたびに再生成されるため、これらのファイルに行われた変更はすべて失われます。
- **nativeResources** フォルダーには、ネイティブ・コードで使用されるリソースが入っています。

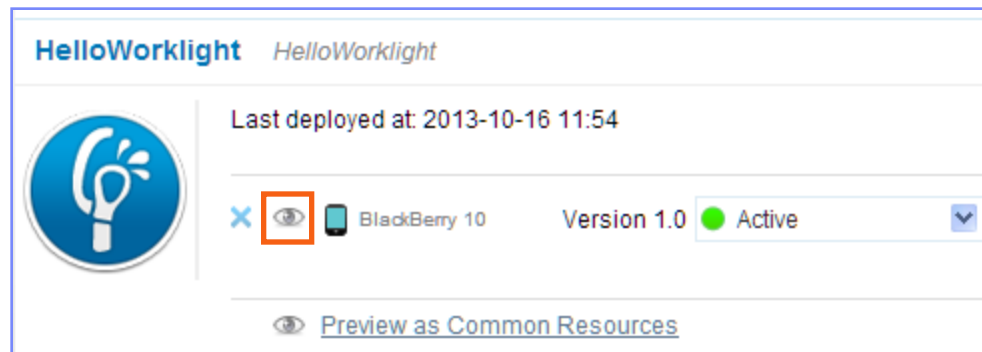


アジェンダ

- BlackBerry 環境を追加する
- BlackBerry 環境フォルダ構造を確認する
- **Mobile Browser Simulator** でアプリケーションをプレビューする
- BlackBerry Ripple Emulator でアプリケーションをプレビューする
- アプリケーションをパッケージ化する
- アプリケーションを BlackBerry Simulator / ハンドセットで実行する

Mobile Browser Simulator でアプリケーションをプレビューする

- Worklight Studio でアプリケーションをビルドおよびデプロイすると、そのアプリケーションを Mobile Browser Simulator でプレビューすることができます。
- プロジェクトを右クリックして「**Worklight Console を開く (Open Worklight Console)**」を選択するか、または Worklight Console を参照して、環境名の隣にあるプレビュー・アイコンをクリックします。

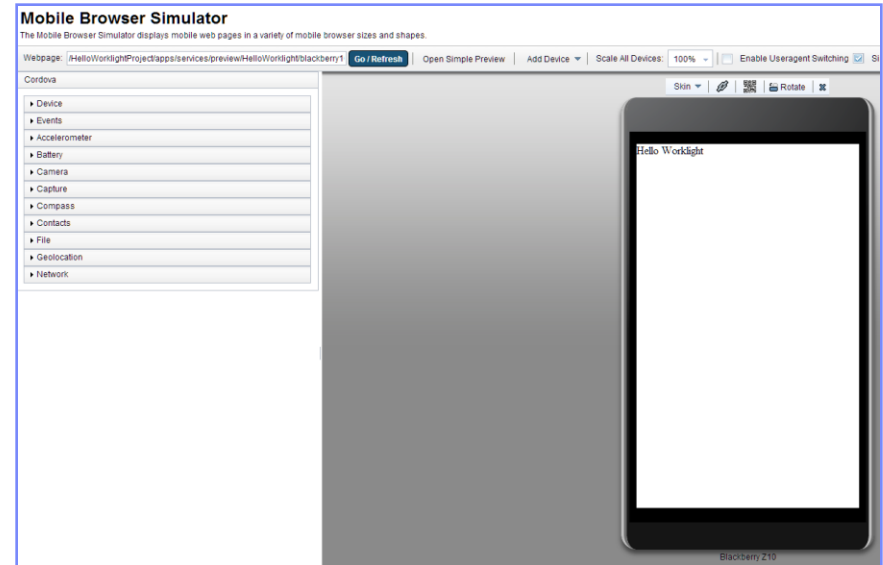


Mobile Browser Simulator でアプリケーションをプレビューする - 続き

- Mobile Browser Simulator (MBS) を使用すると、Cordova をエミュレートすることができ、またさまざまなデバイス・スキンでアプリケーションをプレビューすることができます。

— 制約事項:

- Mobile Browser Simulator では、デバイスに依存するセキュリティー・テスト (自動プロビジョニングや認証性など) を含むアプリケーションをプレビューするには、デバイス ID が使用されないように、セキュリティー・テスト設定を一時的に変更する必要があります。



アジェンダ

- BlackBerry 環境を追加する
- BlackBerry 環境フォルダ構造を確認する
- Mobile Browser Simulator でアプリケーションをプレビューする
- BlackBerry Ripple Emulator でアプリケーションをプレビューする
- アプリケーションをパッケージ化する
- アプリケーションを BlackBerry Simulator / ハンドセットで実行する

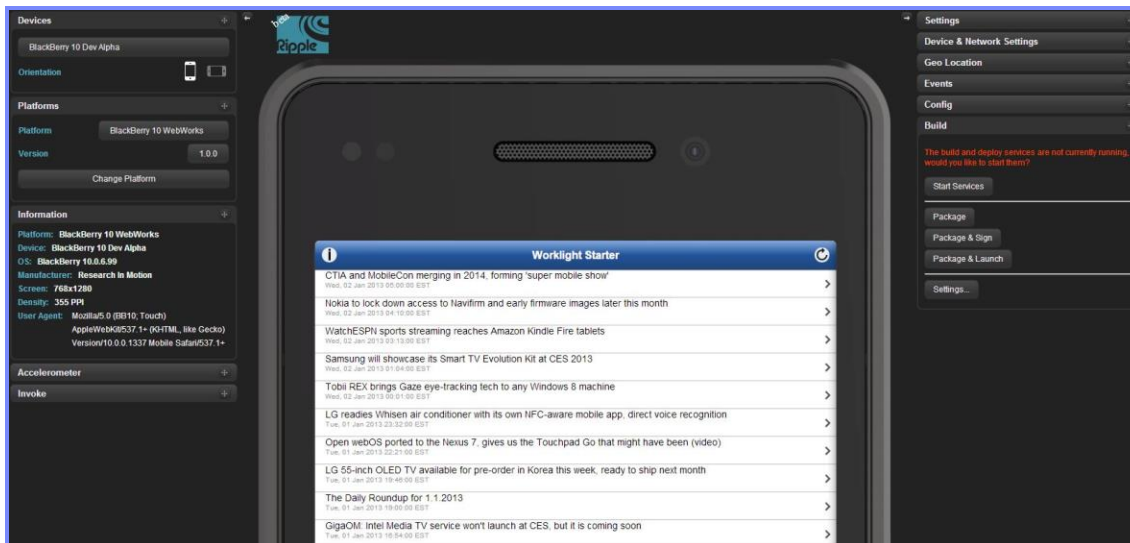
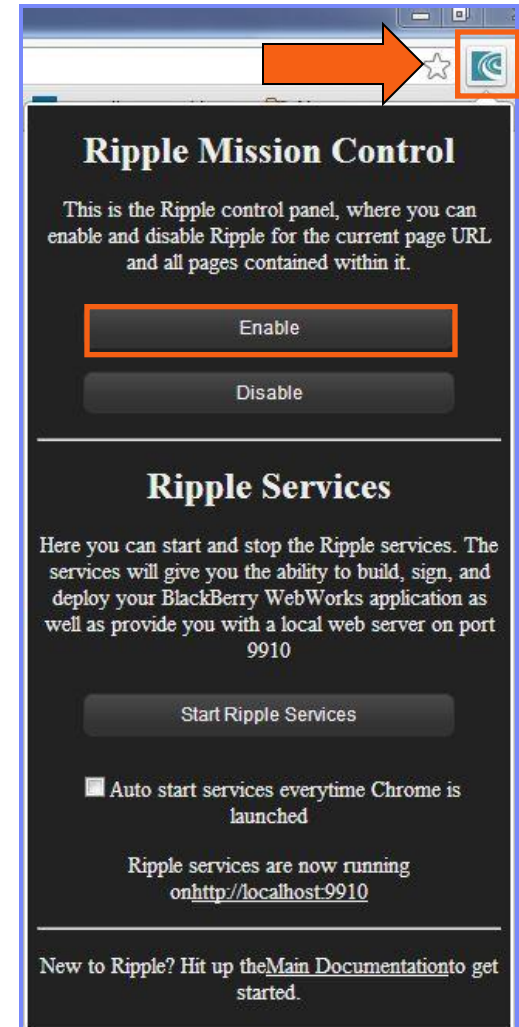
BlackBerry Ripple Emulator でアプリケーションをプレビューする

- 「シンプル・プレビューを開く (Open Simple Preview)」をクリックします。
- 必ず、Chrome で Ripple プラグインを有効にしてください。



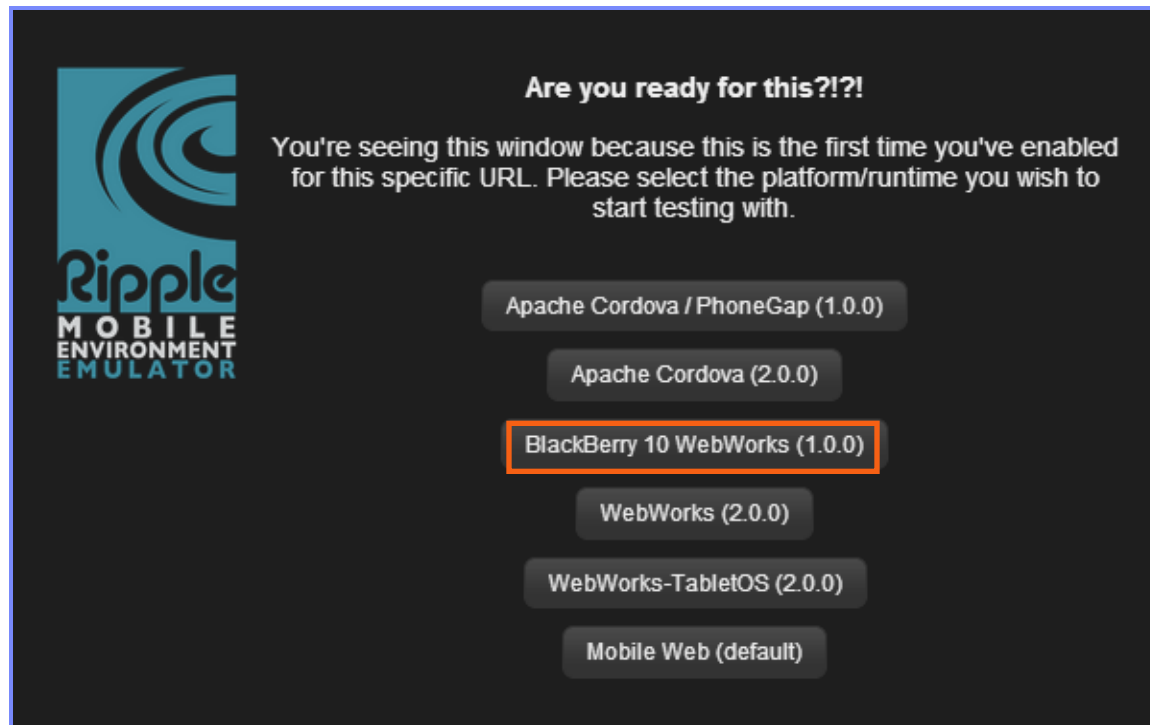
BlackBerry Ripple Emulator でアプリケーションをプレビューする - 続き

- ご使用のブラウザの右上にあるバーで Ripple アイコンをクリックし、次に「Enable」をクリックして、選択したアプリケーションを Ripple で表示します。



BlackBerry Ripple Emulator でアプリケーションをプレビューする - 続き

- 次の画面が表示された場合は、「**BlackBerry 10 WebWorks (1.0.0)**」を選択してアプリケーションのプレビューを続行します。

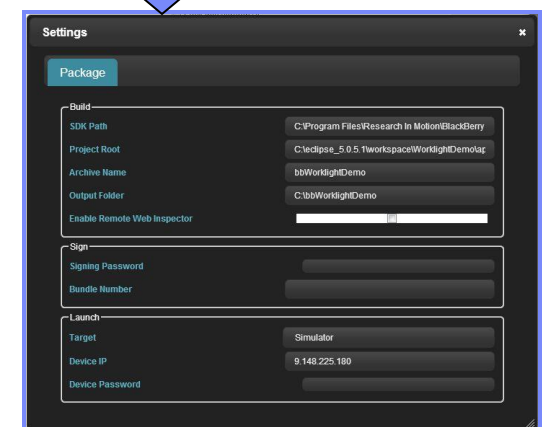
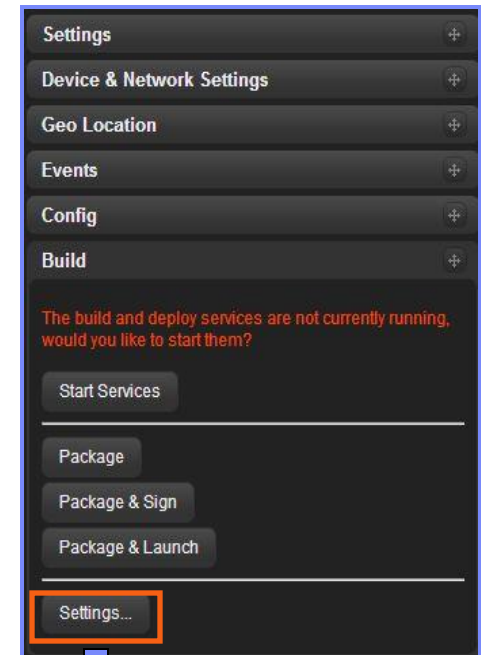


アジェンダ

- BlackBerry 環境を追加する
- BlackBerry 環境フォルダ構造を確認する
- Mobile Browser Simulator でアプリケーションをプレビューする
- BlackBerry Ripple Emulator でアプリケーションをプレビューする
- アプリケーションをパッケージ化する
- アプリケーションを BlackBerry Simulator / ハンドセットで実行する

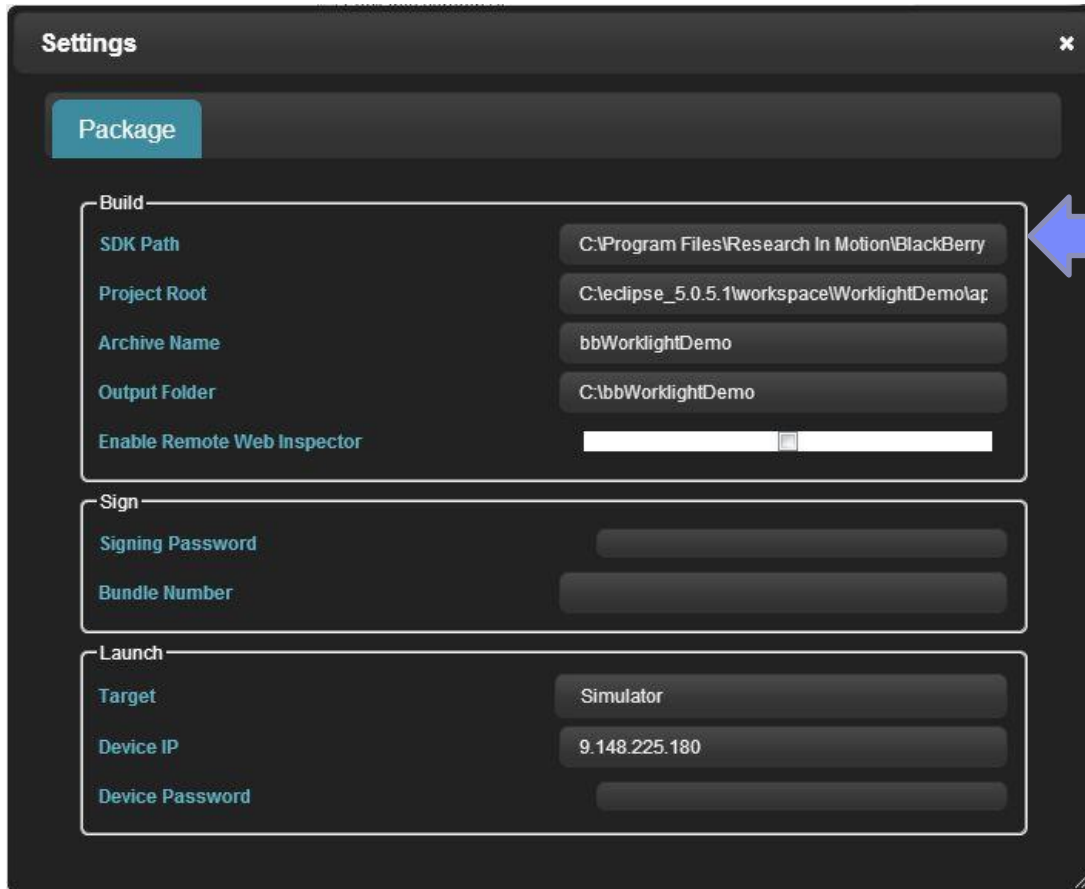
アプリケーションをパッケージ化する

- シミュレーターまたはモバイル・デバイス用にアプリケーションをパッケージ化するには、BlackBerry WebWorks SDK がインストールされている必要があります。
- BlackBerry Ripple の右下にあるメニューで、「Settings」を選択します。



アプリケーションをパッケージ化する - 続き

- 以下のフィールドに入力します。



The screenshot shows the 'Settings' dialog box with the 'Package' tab selected. The 'Build' section contains the following fields:

Field	Value
SDK Path	C:\Program Files\Research In Motion\BlackBerry
Project Root	C:\eclipse_5.0.5.1\workspace\WorklightDemo\ap
Archive Name	bbWorklightDemo
Output Folder	C:\bbWorklightDemo
Enable Remote Web Inspector	<input type="checkbox"/>

The 'Sign' section contains:

Field	Value
Signing Password	
Bundle Number	

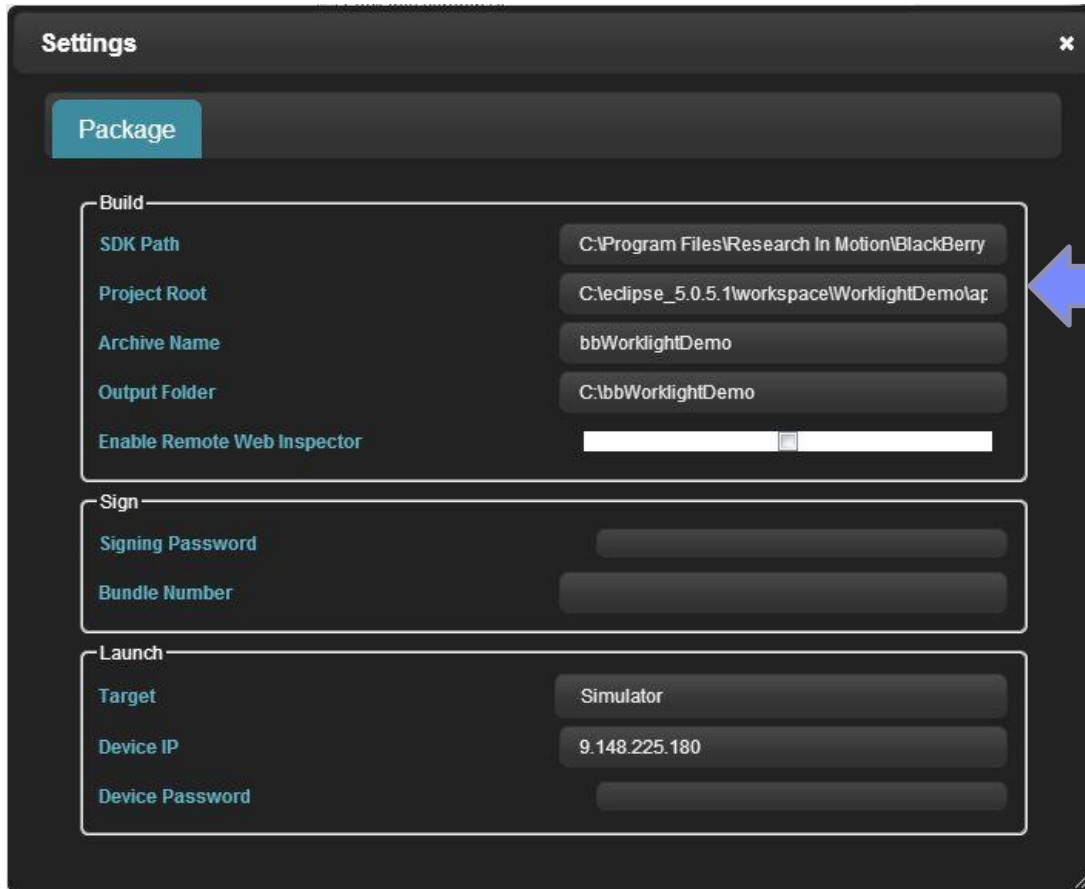
The 'Launch' section contains:

Field	Value
Target	Simulator
Device IP	9.148.225.180
Device Password	

BlackBerry
WebWorks SDK が
インストールされて
いるパス

アプリケーションをパッケージ化する - 続き

- 以下のフィールドに入力します。



The screenshot shows the 'Settings' dialog box with the 'Package' tab selected. The 'Build' section contains the following fields:

Field	Value
SDK Path	C:\Program Files\Research In Motion\BlackBerry
Project Root	C:\eclipse_5.0.5.1\workspace\WorklightDemo\ap
Archive Name	bbWorklightDemo
Output Folder	C:\bbWorklightDemo
Enable Remote Web Inspector	<input type="checkbox"/>

The 'Sign' section contains:

Field	Value
Signing Password	
Bundle Number	

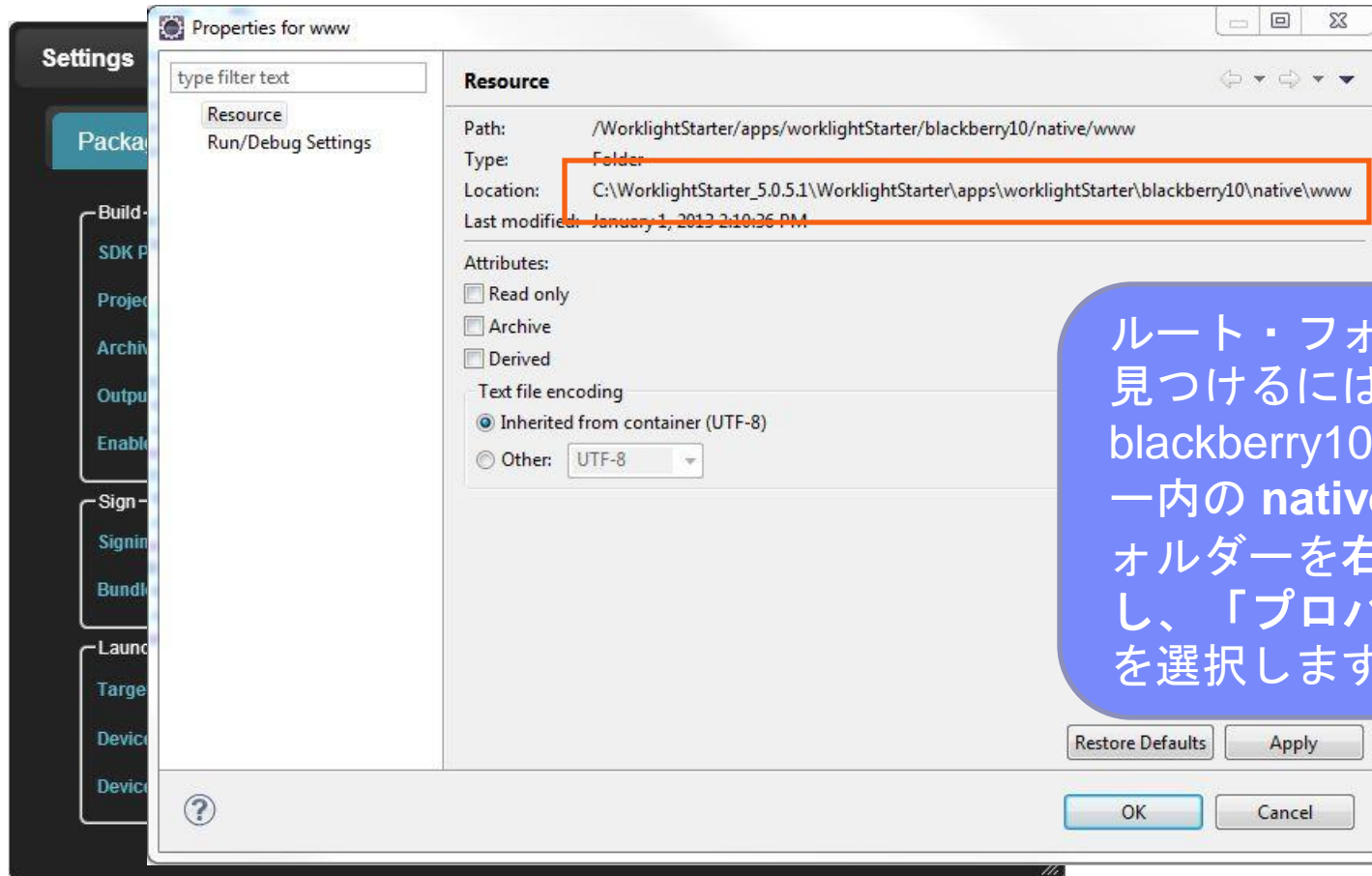
The 'Launch' section contains:

Field	Value
Target	Simulator
Device IP	9.148.225.180
Device Password	

プロジェクトのルート
・フォルダー

アプリケーションをパッケージ化する - 続き

- 以下のフィールドに入力します。



アプリケーションをパッケージ化する - 続き

- 以下のフィールドに入力します。

Settings

Package

Build

SDK Path C:\Program Files\Research In Motion\BlackBerry

Project Root C:\eclipse_5.0.5.1\workspace\WorklightDemo\ap

Archive Name bbWorklightDemo

Output Folder C:\bbWorklightDemo

Enable Remote Web Inspector

Sign

Signing Password

Bundle Number

Launch

Target Simulator

Device IP 9.148.225.180

Device Password

アーカイブの名前、およびアプリケーションを出力するフォルダー

プロジェクト外部のフォルダーを指定します。

アプリケーションをパッケージ化する - 続き

- 以下のフィールドに入力します。

The screenshot shows the Eclipse IDE Settings dialog, Package tab. The 'Sign' section is highlighted with a blue arrow pointing to the 'Signing Password' field. The 'Sign' section contains the following fields:

Field	Value
Signing Password	[Redacted]
Bundle Number	[Redacted]

BlackBerry 10 ハンドセットでアプリケーションを実行するために、BlackBerry 10 開発者証明書を使用してアプリケーションに署名します。証明書パスワードをここに指定してください。

BlackBerry 10 Simulatorでアプリケーションを実行する場合、署名は不要です。

アプリケーションをパッケージ化する - 続き

- 以下のフィールドに入力します。

The screenshot shows the 'Settings' dialog box with the following fields:

- Package**
 - Build
 - SDK Path: C:\Program Files\Research In Motion\BlackBerry
 - Project Root: C:\eclipse_5.0.5.1\workspace\WorklightDemo\ap
 - Archive Name: bbWorklightDemo
 - Output Folder: C:\bbWorklightDemo
 - Enable Remote Web Inspector: [Slider]
 - Sign
 - Signing Password: [Text Field]
 - Bundle Number: [Text Field]
 - Launch
 - Target: Simulator
 - Device IP: 9.148.225.180
 - Device Password: [Text Field]

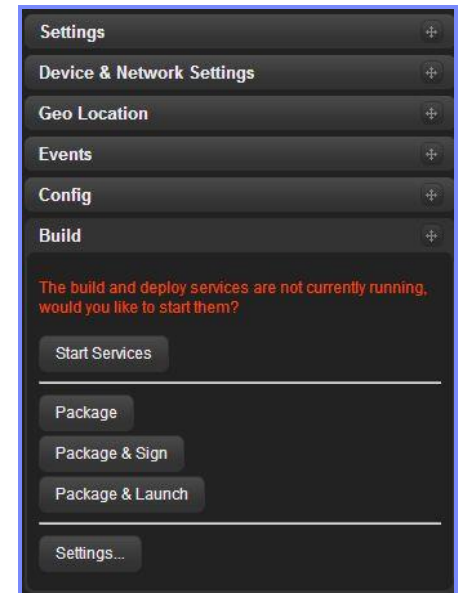
ターゲット (デバイスまたはシミュレーター) を選択します。

次に、デバイス IP とパスワードを入力します。

デバイス IP アドレスは、BlackBerry Desktop Manager を使用して、またはデバイス設定で確認できます。

アプリケーションをパッケージ化する - 続き

- アプリケーションをパッケージ化する前に、「サービスの開始 (Start Services)」をクリックします。
- アプリケーションをパッケージ化します。
- パッケージ・プロセスの終了時に、プロセスが成功したか、または失敗したかが表示されます。
- アプリケーションのパッケージ化について詳しくは、BlackBerry Developer Web サイトを参照してください。



アジェンダ

- BlackBerry 環境を追加する
- BlackBerry 環境フォルダ構造を確認する
- Mobile Browser Simulator でアプリケーションをプレビューする
- BlackBerry Ripple Emulator でアプリケーションをプレビューする
- アプリケーションをパッケージ化する
- BlackBerry Simulator / ハンドセットでアプリケーションを実行する

BlackBerry Simulator / ハンドセットでアプリケーションを実行する

- パッケージ化されたアプリケーションをシミュレーターまたはデバイスにロードし、そこで実行するには、コマンド・プロンプトを開き、BlackBerry 10 SDK フォルダの下にある dependencies¥tools¥bin フォルダにナビゲートします。

- 次のコマンドを使用して、アプリケーションをロードして実行します。

```
blackberry-deploy -installApp -password <シミュレーター・パスワード> -device <シミュレーター IP アドレス> -package <BAR ファイル・パス>
```

- 次のコマンドを使用して、アプリケーションを削除します。

```
blackberry-deploy -uninstallApp -device <IP アドレス> -package <bar ファイル名> -password <デバイス・パスワード>
```



Cordova Ant ツールでアプリケーションを実行する

- Worklight BlackBerry 10 アプリケーションは、Cordova Ant ツールによるアプリケーションのパッケージ化および実行に対応しています。
- Worklight アプリケーションをビルド後、`native` ディレクトリ下で `project.properties` ファイルを開き、以下のように編集します。
 - デバイスで実行する場合:
 - `qnx.device.ip` = <デバイス IP>
 - `qnx.device.password` = <デバイス・パスワード>
 - `qnx.device.pin` = <デバイス PIN 番号>
 - `qnx.sigtool.password` = <BlackBerry 10 コード署名パスワード>
 - シミュレーターで実行する場合:
 - `qnx.sim.ip` = <シミュレーター IP>
 - `qnx.sim.password` = <シミュレーター・パスワード>
- BlackBerry 10 コード署名鍵の入手については、以下を参照してください。
<https://www.blackberry.com/SignedKeys/codesigning.html>

Cordova Ant ツールでアプリケーションを実行する - 続き

- デバイスまたはシミュレーターでアプリケーションを実行するには、以下の Cordova ant スクリプトを使用します。
 - ant qnx debug-device
 - ant qnx load-device
 - ant qnx debug-simulator
 - ant qnx load-simulator

特記事項

- これらの資料は、以下のご使用条件に同意していただける場合に限りご使用いただけます。
- 本書は米国 IBM が提供する製品およびサービスについて作成したものです。
- 本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、日本 IBM の営業担当員にお尋ねください。本書で IBM 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その IBM 製品、プログラム、または サービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、IBM の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、IBM 以外の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。
- IBM は、本書に記載されている内容に関して特許権（特許出願中のものを含む）を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。
 - 〒103-8510
東京都中央区日本橋箱崎町19番21号
日本アイ・ビー・エム株式会社
法務・知的財産
知的財産権ライセンス渉外
- 以下の保証は、国または地域の法律に沿わない場合は、適用されません。IBM およびその直接または間接の子会社は、本書を特定物として現存するままの状態を提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。
- この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。IBM は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。
- 本書において IBM 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この IBM 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。
- IBM は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。
- 本プログラムのライセンス保持者で、(i) 独自に作成したプログラムとその他のプログラム（本プログラムを含む）との間で情報交換、および (ii) 交換された情報の相互利用を可能にすることを目的として、本プログラムに関する情報を必要とする方は、下記に連絡してください。
 - IBM Corporation
Dept F6, Bldg 1
294 Route 100
Somers NY 10589-3216
USA

- 本プログラムに関する上記の情報は、適切な使用条件の下で使用することができますが、有償の場合もあります。
- 本書で説明されているライセンス・プログラムまたはその他のライセンス資料は、IBM 所定のプログラム契約の契約条項、IBM プログラムのご使用条件、またはそれと同等の条項に基づいて、IBM より提供されます。
- IBM 以外の製品に関する情報は、その製品の供給者、出版物、もしくはその他の公に利用可能なソースから入手したものです。IBM は、それらの製品のテストは行っておりません。したがって、他社製品に関する実行性、互換性、またはその他の要求については確認できません。IBM 以外の製品の性能に関する質問は、それらの製品の供給者にお問い合わせください。
- 著作権使用許諾:**
 - 本書には、様々なオペレーティング・プラットフォームでのプログラミング手法を例示するサンプル・アプリケーション・プログラムがソース言語で掲載されています。お客様は、サンプル・プログラムが書かれているオペレーティング・プラットフォームのアプリケーション・プログラミング・インターフェースに準拠したアプリケーション・プログラムの開発、使用、販売、配布を目的として、いかなる形式においても、IBM に対価を支払うことなくこれを複製し、改変し、配布することができます。このサンプル・プログラムは、あらゆる条件下における完全なテストを経ていません。従って IBM は、これらのサンプル・プログラムについて信頼性、利便性もしくは機能性があることをほのめかしたり、保証することはできません。
 - それぞれの複製物、サンプル・プログラムのいかなる部分、またはすべての派生的創作物にも、次のように、著作権表示を入れていただく必要があります。
 - © (お客様の会社名) (西暦年) このコードの一部は、IBM Corp. のサンプル・プログラムから取られています。© Copyright IBM Corp. _年を入れる_ All rights reserved.

プライバシー・ポリシーの考慮事項

- サービス・ソリューションとしてのソフトウェアも含めた IBM ソフトウェア製品（「ソフトウェア・オファリング」）では、製品の使用に関する情報の収集、エンド・ユーザーの使用感の向上、エンド・ユーザーとの対話またはその他の目的のために、Cookie ははじめさまざまなテクノロジーを使用することがあります。多くの場合、ソフトウェア・オファリングにより個人情報が収集されることはありません。IBM の「ソフトウェア・オファリング」の一部には、個人情報を収集できる機能を持つものがあります。ご使用の「ソフトウェア・オファリング」が、これらの Cookie およびそれに類するテクノロジーを通じてお客様による個人情報の収集を可能にする場合、以下の具体的事項を確認ください。
- このソフトウェア・オファリングは、展開される構成に応じて、（アプリケーション・サーバーが生成する）セッション情報を収集するセッションごとの Cookie を使用する場合があります。これらの Cookie は個人情報を含まず、セッション管理のために要求されるものです。加えて、匿名ユーザーの認識および管理のために持続的な Cookie が無作為に生成される場合があります。これらの Cookie も個人情報を含まず、要求されるものです。
- この「ソフトウェア・オファリング」が Cookie およびさまざまなテクノロジーを使用してエンド・ユーザーから個人を特定できる情報を収集する機能を提供する場合、お客様は、このような情報を収集するにあたって適用される法律、ガイドライン等を遵守する必要があります。これには、エンドユーザーへの通知や同意の要求も含まれますがそれらには限られません。このような目的での Cookie を含む様々なテクノロジーの使用の詳細については、IBM の『IBM オンラインでのプライバシー・ステートメント』(<http://www.ibm.com/privacy/details/jp/ja/>) の「クッキー、ウェブ・ビーコン、その他のテクノロジー」および『IBM Software Products and Software-as-a-Service Privacy Statement』(<http://www.ibm.com/software/info/product-privacy/>) を参照してください。

サポートおよびコメント

- IBM Worklight の一連の文書、トレーニング資料、および質問をポストできるオンライン・フォーラムはすべて、次の IBM Web サイトからご覧になれます。
 - <http://www.ibm.com/mobile-docs>
- サポート
 - ソフトウェア・サブスクリプション & サポート (ソフトウェア・メンテナンスと呼ばれる場合もあります) は、パスポート・アドバンテージおよびパスポート・アドバンテージ・エクスプレスから購入されたライセンスに含まれています。International Passport Advantage Agreement および IBM International Passport Advantage Express Agreement の追加情報については、次のパスポート・アドバンテージ Web サイトを参照してください。
 - <http://www.ibm.com/software/passportadvantage>
 - ソフトウェア・サブスクリプション & サポートが有効になっている場合、IBM は、インストールおよび使用法 (ハウツー) に関する短期間の FAQ に対するサポートや、コード関連の質問に対するサポートを提供します。詳しくは、次の IBM ソフトウェア・サポート・ハンドブックを参照してください。
 - <http://www.ibm.com/support/handbook>
- ご意見
 - 本資料に関するご意見をお寄せください。本資料の具体的な誤りや欠落、正確性、編成、題材、または完成度に関するご意見をお寄せください。お寄せいただくご意見は、本マニュアルまたは製品の情報、およびその情報の提示方法に関するもののみとしてください。
 - 製品の技術的な質問および情報、および価格については、担当の IBM 営業所、IBM ビジネス・パートナー、または認定リマーケットアーにお問い合わせください。
 - IBM は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。IBM またはいかなる組織も、お客様から提示された問題についてご連絡を差し上げる場合にのみ、お客様が提供する個人情報を使用するものとします。
 - どうぞよろしくお願いいたします。
 - 次の IBM Worklight Developer Edition サポート・コミュニティにご意見をお寄せください。
 - <https://www.ibm.com/developerworks/mobile/worklight/connect.html>
 - IBM からの回答を希望される場合は、以下の情報をご連絡ください。
 - 氏名
 - 住所
 - 企業または組織
 - 電話番号
 - Eメール・アドレス

ありがとうございました

